

# 平成 25 年度 環境安全技術系活動報告

釣田幸雄

工学系技術支援室 環境安全技術系

## はじめに

平成 25 年度の環境安全技術系は、課長 1 名、課長補佐 1 名、第 1 技術班班長 1 名、第 2 技術班班長 1 名、第 1 技術班班員 5 名、第 2 技術班班員 4 名の合計 13 名により構成した。前年度からの構成上の変更は、空席であった第 2 技術班班長を新たに選任する事が出来た事と、5 月より第 1 技術班班員 1 名が産休のため、実質は 12 名で業務に当たった。

## 1. 環境安全技術系の実施業務

本年度については 43 件の業務依頼がありこれを完了した。なお依頼件数は昨年度と比較して 12 件の減少となっているが、年間の総業務時間数については、大きな変化は無い。依頼業務 43 件の内、32 件が年間業務、8 件が 1 週間以内の短期業務であった。この事より当系の特徴として、長期業務の比率が非常に高い事が分かる。また、30 件は前年度からの継続業務で有り、業務の継続性が高い事も大きな特徴となっている。

具体的な業務内容では、業務時間数の多い順に、

- ・環境安全管理室の業務
- ・放射線安全管理室の業務
- ・核燃料管理施設の業務
- ・コバルト 60 ガンマ線照射室の業務
- ・災害対策室の業務

となっており、工学研究科内の共通的な業務への従事時間が多くなっている。

その他の業務として、化学薬品管理用サーバーの管理、工作機器の管理、学生実験支援業務などの年間依頼業務も担当している。

また、作業環境測定の実施等について、他系構成員との共同による作業も実施した。

## 2. 業務調整会議

当系での業務調整会議は、課長 1 名、課長補佐 1 名、班長 2 名の合計 4 名で構成し、系内での業務振り分けなどの作業を担当する。しかし本年度に関しては、依頼業務に振り分けが必要となるものは 1 件もなく、結果的に一度も開催する事はなかった。

他方、系構成員の全員参加により、基本として毎月 1 回、業務の打合せを行った。

## 3. 専門委員会

当系の専門委員会について、本年度は一度も開催の機会が無かった。

## 4. その他

本年度末に構成員 1 名（課長補佐）が定年により退職する。